



わだつみ



久留米市立荘島小学校

校長

じんけん かんが 人権について考える

ねえ、せんせい あさがおのめ
 みんなで おなじひに たねを
 おなじひに めがでると おもっ
 ちがうんだね たりたから

いま ねんせい そだ ひさま ひかり あ の
 今、1年生が育てたアサガオがお日様の 陽を浴びてすくすくと伸びて
 います。右の詩は、ある小学校の1年生が書いた詩です。同じ日に種を
 みぎ し しょうがっこう ねんせい か し おな ひ たね
 蒔いても、芽が出る日も、花が咲く日も、みんな違います。アサガオを育てた
 ま め で ひ はな さ ひ ちが そだ
 経験のある保護者の皆様なら誰もが納得できることです。2年生から
 ねんせい がっこう そだ おな
 6年生までみんな学校でアサガオを育ててきているので、同じように
 なつとく おも ひと はな おな せいちょう
 納得できることかと思えます。人も花と同じで、成長するスピードがち
 ちが
 よとずつ違いますね。

ほんこう ねんかん かい がつ がつ がつ じんけん かん がくしゅう
 本校では年間3回（5月、10月、2月）に人権に関する学 習を
 おこな がつ かき ひょう がくしゅう おこな こんご
 行っています。5月は、下記の表のような学 習を行いました。今後
 と く す じそんかんじょう たし じんけんにしき ゆた かんせい がくしゅう
 も取り組みを進め、自尊心や確かな人権認識・豊かな感性・学 習
 りかいりよく たか かがくてき ごうりてき みかた かくとく あいて おも
 理解力を高め、科学的で合理的なものの見方を獲得し、相手を思いやる

きも も こ そだ おも
 気持ちを持つことができるような子どもを育てていきたいと思えます。

がくねん 学年	きょうか しりょうめい 教科・資料名	ね ら い
ねん 1年	どうとく 道徳「かお」	かお きも おほか じぶん 5つの顔のイラストからそれぞれの気持ちを押し量り、自分の まわ おな ひょうじょう ひと かんが 周りに同じような表情の人がいないか考える
ねん 2年	どうとく 道徳「そんなことい わなないで」	さしえ ひょうじょう きも おほか なか 挿絵の表情から気持ちを押し量り、みんなで仲よくするため にはどうしたらよいか考える
ねん 3年	どうとく 道徳「たろうのとも だち」	しゅじんこう こうどう ともだち たいとう き 主人公の行動から「友達は対等である」ことに気づき、「お つた たいせつ かんが かしいことは伝える」ことの大切さを考える
ねん 4年	どうとく 道徳「おかしいな」	しりょう かがくてきこんきよ ことがら しん き 資料をもとに、科学的根拠のない事柄を信じ、決めつけたもの みかた かんが の見方をしている「おかしさ」について考える
ねん 5年	どうとく 道徳「どんな仲間だ ったのか」	どうどう ちゅうこく なかま じぶんじしん あ かた かんが 堂々と忠告する仲間から自分自身の在り方を考える しゅじんこう がつきゅう ひつよう なに 主人公をもとに、学級がよくなるために必要なことは何か かんが 考える
ねん 6年	どうとく 道徳 「地主への抗議」	じんけん むし あつか う しゅじんこう いか くや 人権を無視した扱いを受けた主人公の怒りや悔しさを とお あらた かんが 通して、どう改めるべきか考える

そりつ ねん きねん
創立150年を記念して

みなさま ぞん ほんこう こんねんど しゅうねん むか ちいき かがた
皆様もご存じのように、本校は今年度150周年を迎えます。そこで、地域の方々やPTA
かがた じっこういんかい た あ と く おこな
の方々が実行委員会を立ち上げ取り組みを行ってくださっています。チラシができあがりましたの
で、ご覧ください。

